

西宮中学校 コミュニティふらっと 改築ニュース



第4号

2025.10月発行

●西宮中学校改築及び（仮称）コミュニティふらっと宮前整備 における基本計画を策定しました。

令和7年5月から開催してきた「杉並区立西宮中学校改築等検討懇談会」のほか、西宮中学校生徒、教職員、地域の皆様からいただいたご意見を踏まえて、「西宮中学校改築及び（仮称）コミュニティふらっと宮前整備基本計画」を策定しました。本号では基本計画に定めた、施設整備の考え方である基本方針を紹介するほか、今後の進め方についてご案内します。（基本計画の詳細は、右の二次元コードで確認できます。）



▲西宮中学校改築及び
（仮称）コミュニティ
ふらっと宮前整備基
本計画について

基本方針

ビジョン1

自主・自律、文武両道の校風を支え、将来を見据えた多様な教育活動に対応できる
学校づくり

目標Ⅰ

多様な学びと質の高い環境で、全ての生徒が共に過ごし、主体的で深い学びを追求する学校づくり

目標ごとの取組

- ・個人、少人数、学級、学年単位での学習活動など、多様な学習形態に対応できるスペースの確保と、自主学習などの学習環境を、生徒が自己選択できる施設計画を目指します。オープンスペースの活用で学年の集まりや、多目的教室の活用などで様々な学習展開に対応します。
- ・ユニバーサルデザインを取り入れ、全ての生徒が安心・安全で快適な環境で学習活動に取り組める施設計画を目指します。また、障がいの有無、国籍など多様な違いを持つ生徒や、学校に行きづらさを抱える生徒などの教育ニーズに対応できる個別対応室の配置などを行い、きめ細やかに対応します。
- ・学校図書館と校内情報ネットワークを中心としたラーニングセンター機能を充実させ、学習を深化させる「学びの場」を整備します。

目標Ⅱ

生徒の生活環境に配慮し、学業と放課後の活動を支える西宮中学校の特色を備えた学校づくり

- ・西宮中学校の活発な学校行事や部活動、授業等の教育活動を行うことができる体育館や校庭スペース等の確保と適切な素材を使用したグラウンドの整備を行います。現在の校庭面積を維持するだけでなく、さらに広い面積の確保を目指します。
- ・生徒と教職員・生徒同士が互いにコミュニケーションを日常的に円滑にとれるような、スペースの確保と環境の整備を行います。職員室前などに、気軽に相談できるベンチなどのスペースを確保することを目指します。

目標Ⅲ

生徒数の変化や教育課題に柔軟に対応し、将来にわたって使い続けられる学校づくり

- ・転用のしやすさ等も考慮に入れ、将来生徒数が減少した際も時代のニーズに合わせて活用できる施設計画とします。教育活動スペースと開放用スペース、それぞれの諸室の配置等工夫します。
- ・生徒数の増加や新たな教育施策にも対応可能な、多目的室等の配置を行います。
- ・誰もが使いやすい施設となる、簡素で機能的な施設設計と維持管理コストの削減を目指した施設計画とします。

目標Ⅳ

教職員や支援者が活動しやすく、交流に配慮した施設を備えた学校づくり

- ・授業準備や授業、生徒指導がしやすく、教職員の働きやすさに配慮した機能的な施設計画とします。職員室の共用・作業スペースの充実、職員室のフリーアドレス化や休憩場所の整備等を検討します。
- ・PTAや学校支援本部をはじめ、学校運営や教育活動を支える支援者の活動に配慮した施設計画とします。

目標V

地域の意見を踏まえた、安心・安全な地域の拠点として機能する学校づくり

目標ごとの取組

- ・建物の安全性・耐震性を重視した施設整備とします。
- ・震災救済所の運営や、地域や生徒が参加する防災訓練等を円滑に行うことができる施設の整備を行います。
- ・災害時に地域住民を受け入れるための避難スペースや防災井戸、マンホールトイレ、防災倉庫等を敷地内に設け、地域防災拠点としての機能を確保していきます。

目標VI

環境に配慮し、周辺環境と調和した学校づくり

- ・落ち着いた住宅街にある公共施設としてふさわしい、周辺の住環境とも調和した施設計画とします。また、周辺住環境に配慮し、敷地内における緑化の充実に取り組みます。
- ・環境負荷を低減する設計とエネルギー効率の良い設備の導入を進め、地域社会に調和した持続可能な学校運営を実現できる施設計画とします。ZEB Ready以上を目指し、認証取得を行います。
(※ZEB Ready・・・建物の年間一次エネルギー消費量を50%以上削減)

ビジョン3

地域のコミュニティの中心として、世代を超えた多様な区民が出会い、学びや交流が広がる、学校と集会施設との複合的施設

目標VII

学びのプラットフォームとして、多様な学びのニーズに応えられる施設・設備を備え、区民の学びや交流の場としての活用が進む施設づくり

目標ごとの取組

- ・子どもたちの学びと区民の多様な学びが共存し、学び合いや教え合いが生まれ、子どもの学びと地域の方の学びが共に深まる活動やイベントの実施が可能な施設にします。
- ・子どもから高齢者までの多様な利用者を想定し、区民の学びや交流の場としても活用できる施設にします。中学校の特別教室やコミュニティふらっとの諸室を隣接した場所に配置することで、必要に応じて相互利用が可能となる整備を目指します。

目標VIII

中学校敷地内へ集会施設を整備するという、本施設の特徴を活かした、多世代が集い、くつろぎ、身近な地域のコミュニティ形成につながる施設づくり

- ・中学校教職員とコミュニティふらっとの事業者が日常的にコミュニケーションを取ることができる環境を整備し、施設一体となって地域の学びや交流を促進することができる施設を目指します。
- ・コミュニティふらっとに自習や歓談できるラウンジを整備することなどにより、西宮中学校の生徒をはじめとした小・中・高校生が放課後等も利用できる施設にします。
- ・コミュニティふらっとは、機能を継承するゆうゆう大宮前館の諸室や利用状況などを踏まえて集会室を整備するほか、バリアフリーにも配慮した施設にします。
- ・生徒や教職員が安心して学校教育活動ができるよう、コミュニティふらっとなどの利用者の動線や視線等を考慮し、プライバシーやセキュリティが適切に確保された施設にします。

区内で初めて、学校とコミュニティふらっとを複合的に整備することを踏まえ、令和7年10月より公募型プロポーザル方式での選定を開始し、令和8年1月頃までには設計業者を決定する予定です。その後、西宮中学校の改築等に向けた建物の設計を進めてまいります。

- ・設計が始まるまで、改築ニュースはしばらくお休みになります。
- ・設計開始後、進捗状況を改築ニュースでお知らせします。

最新詳細情報はこちらから

教育委員会ホームページ：<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kyouikuinkai/index.html>

➡「学校の改築・改修、新しい学校づくり」 ➡ 「西宮中学校の改築」

懇談会の資料や会議録等は、杉並区教育委員会ホームページ（右の二次元コード）に掲載しています。
ご意見・ご質問がございましたら下記担当までお問い合わせください。



西宮中学校改築ニュース第4号

令和7年10月発行 〒166-8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号

杉並区教育委員会事務局 学校整備課 教育施設計画係

TEL03-3312-2111（内線1657）FAX03-5307-0693

E-mail：gakko-seibi@city.suginami.lg.jp

